

## 7才過ぎたらしっかり**チェック**

わんにゃんドックで一度しっかり健康診断しましょう。

7才位はまだまだ元気!!

だからこそ、わんにゃんドックで一度しっかり健康診断しましょう。

一般的なわんにゃんドック(Aコース・Bコース)に加えて、シニア期によく起こる病気の**早期発見メニュー(シニアプラン)\***もご用意しました。

例えば、、

**\* 甲状腺ホルモン(T4・FT4・TSH)〈血液〉の測定**

ワンちゃん：甲状腺機能低下症が多い

ネコちゃん：甲状腺機能亢進症が多い

甲状腺機能の異常による症状は、ワンちゃんでは“低下症”が多い

- ・何となくおとなしい
- ・食べる量は変わっていないのに体重が増える
- ・体の毛が抜ける
- ・よく寝ているネコちゃんでは“亢進症”が多い
- ・何だかとっても元気
- ・食べる量は変わっていないのに体重が減ってくる
- ・よく鳴く
- ・怒りっぽい
- ・毛がゴワゴワする

中高齢期にこのような症状が見られたら検査することをお勧めします。  
診断にはホルモン濃度の測定が必要です。

**\* 心臓バイオマーカー (NT-proBNP) <血液> の測定**

ワンちゃんが多い心疾患が心雑音や症状が現れるよりも早期にわかります。

**\* 尿微量アルブミン/クレアチニン比 <尿> の測定**

腎障害の有無を一般の尿検査よりも早期に見つけることができます。

心疾患・腎疾患は症状が出だしたときはかなり進行していることが多いです。悪くなった機能を元通りにすることはできませんので、症状をコントロールすることを中心に取り組めます。だから、定期的な検査を行い、健康を維持できているかチェックすることが大切です。

ぜひ一度スタッフにご相談ください。

健診結果から、その仔に合った日常ケアと

その後の管理プランを提案させていただきます。